

I. 広東省

1 「江湛鉄道」の試運転が開始

●28日、深セン—湛江間の高速鉄道「深湛鉄道」の江門—湛江区間の試運転が正式に開始され、当日行われた5回の試運転は全て順調に行き、6月末に予定されている全線開通の準備が整った。開通後は広州南—湛江西間が約3時間となり、従来の普通列車に比べて約5時間の短縮となる。(29日付「南方日報」9面)。

2 2017年広東省地方政府(全21市)の債務残高は約9,023億元

●2017年の広東省の地方債務残高は約9,023.37億元(深セン市の117.24億元を含む)となり、2016年末から444.05億元の増加となった。主な原因は新たな地方政府債券の発行である。また、2017年の支払いは221.1億元で、そのうち元本の返済額が43億元、利息の支払いが178.1億元だった。2017年末の統計状況から見ると、返済のピークは2021年で、同年の支払いは1,635億元に達する見込み。これは広東省地方政府債務残高の18%を占める。そのうち(貧困地域とされている)広東東・西・北部地区の12市の合計は372億元となる(30日付「南方日報」4面)。

3 都市部非民間企業の年間平均給与額が79,183元、前年比9.5%増

●30日、広東省統計局によれば、都市部非民間企業の年間平均給与額は79,183元となり、前年比9.5%増だった。都市部民間企業の年間平均給与額は53,347元で前年比10.6%増だった(31日付「南方日報」7面)。

4 広東省の15才以上の喫煙者は2,000万人以上

●湯捷・広東省健康教育センター主任によれば、広東省の15才以上の喫煙率は26.48%で男性が48.31%、女性が1.8%だった。これを2015年の広東省の人口データに当てはめると15才以上の喫煙者は2373.75万人となる。喫煙本数は1日平均15.96本(男性16.11本、女性7.65本)だった。年齢層別喫煙率は、15才—24才が16.86%、25才—44才が26.28%、45才—64才が34.16%、65才以上は24.43%だった。なお、広東省では5,259の職場で喫煙が禁止されている(31日付「南方日報」9面)。

※中国では未成年者(18才未満)へのたばこの販売は禁止されている。

5 吉林省経済・貿易代表団が広東省を視察

●5月29日～6月2日、景俊海・吉林省長率いる経済・貿易代表団が広東省を視察した。李希・広東省書記が代表団と交流した。馬興瑞・広東省長も両省の協力・交流座談会に参加した。会議後、陳良賢・広東省副省長と金育輝・吉林省副省長が両政府戦略的協力枠組

協定に署名した。吉林省経済・貿易代表団は広東省滞在期間中、広州、深センを視察し、広東省・香港・マカオの著名な企業家と懇談するとともに、吉林省「北国の風光、吉林で吉祥」観光プロモートを行った。王偉中・深セン市書記、江凌・省党秘書長、黃寧生・広東省副省長、溫国輝・広州市長、陳如桂・深セン市長が関連する活動に参加した（3日付「南方日報」1面）。

II. 広州市

1 「開四停四」による広州市内特定中心地への乗り入れ規制が7月1日から実施

●広州市公安局交通警察支隊によれば、「開四停四」が7月1日から正式に実施される。違反した場合には200元の罰金と3点の減点となる（2日付「広州日報」3面）。

※「開四停四」とは、広州市ナンバー以外の乗用車が、市内中心地の指定エリアに進入する場合、連続して4日を超えてはならず、再び進入するには4日間以上の間隔を空けなければならないという規則（2日付「南方日報」4面）。

III. 深セン市

1 深セン市政府は平安グループと全面的・戦略的協力パートナーシップを構築

●29日午前、深セン市政府と平安グループが戦略的協力枠組協定に署名し、長期かつ安定的で、ウィンウィンの全面的・戦略的協力パートナーシップを構築し、双方の多分野・多次元での協力を絶えず拡大、深めていくとした（30日「深セン特区報」1面）。

2 深セン—ダーウィン（豪）間の直行便が就航

●5月29日、深セン東海航空が深セン—ダーウィン間の直行便就航開始のイベントを行った。週2便の直行フライトで5時間40分かかるが、シンガポールを経由するより最低でも9時間の節約となる（30日「深セン特区報」4面）。

3 深セン市の新築マンション成約取引価格が20ヶ月連続で下落

●深セン市の5月の新築マンション平均成約取引価格は54,111元/㎡で先月より1平米58元下がり、2016年9月以降、20ヶ月連続で下落した。5月は龍崗区が取引量最大の地域で先月比42.5%増となり、深セン市全体の取引量の約6割を占めた。（2日付「深セン特区報」3面）

※5月の成約取引件数は2,564件で、そのうち龍崗区が1,549件、宝安区が714件だった。塩田区は11ヶ月連続で取引がなかった。

※龍崗区の平均成約取引価格は41,989元/㎡、宝安区は53,777元/㎡、福田区は97,402元/㎡だった。

4 吉林省経済・貿易代表団が深センを視察

●5月30日～6月2日、景俊海・吉林省副書記兼吉林省長率いる経済・貿易交流代表団は深セン市を視察した。王偉中・深セン市書記、陳如桂・深セン市長が景俊海・省長一行と懇談した。金育輝・吉林省副省長、劉長龍・吉林市長、黃寧生・広東省副省長、楊洪・深セン市党常務委員、李小甘・深セン市党常務委員兼宣伝部長、吳以環・深セン市副市長、高自民・深セン市副市長も関連する活動に参加した（3日付「深セン特区報」1面）。

IV. 福建省

1 今年第1回の農産品品質抜き取り検査の合格率は98.3%

●今年福建省で第1回目となる抜き取り検査が行われ、合格率は全体の98.3%で、良好な趨勢を保っている。今回の抜き取り検査では野菜、果物、食用キノコなどのサンプル468個を検査し、シベルメトリン等68種類の残留農薬検査がのべ31,824回行われた（28日付「福建日報」2面）。

V. 海南省

1 海口―マニラの直行便が就航

●29日夜、海口―マニラの直行便が就航した。毎週火・土曜日に往復し便づつ運行される（30日付「海南日報」4面）。